

# 平成21年度一般会計決算

## みなさんが納められた税金等が、どの

# 状況をお知らせします

## ように使われたのかご覧ください。

### 決算の概要

**歳入 213億5,364万円**

**歳出 202億5,218万円**

下野市の平成21年度（21年4月～22年3月）の決算がまとめられ、9月に開会された市議会定例会で承認されましたので、お知らせいたします。

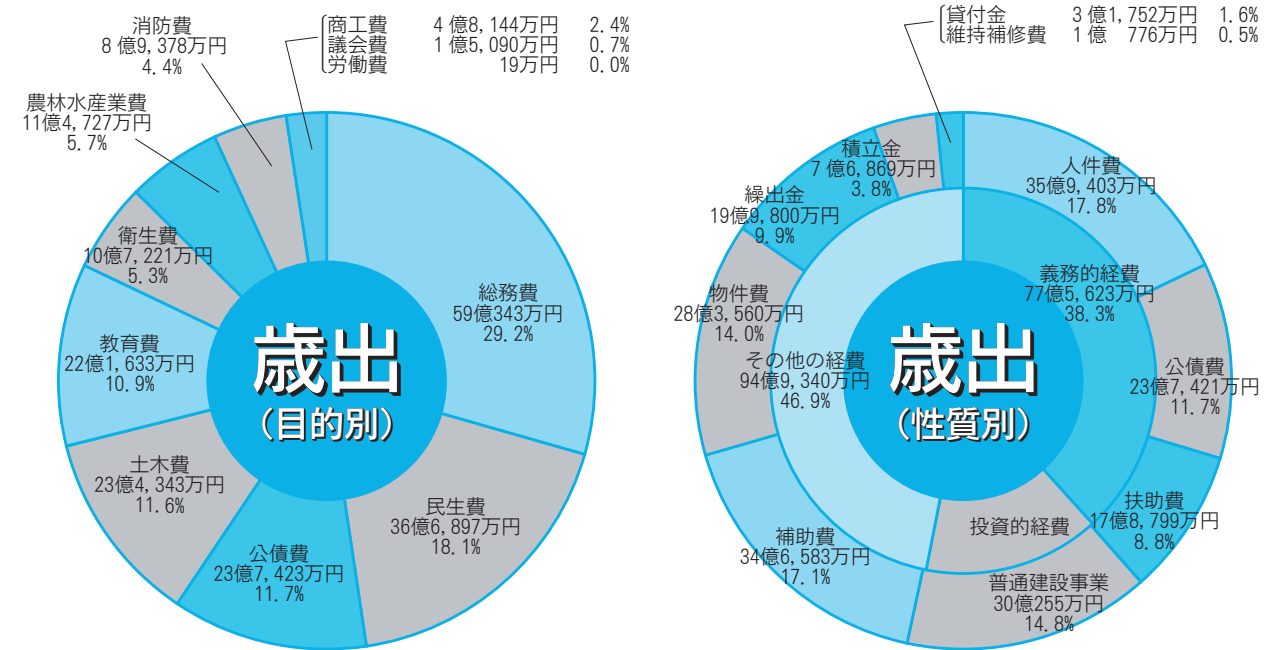
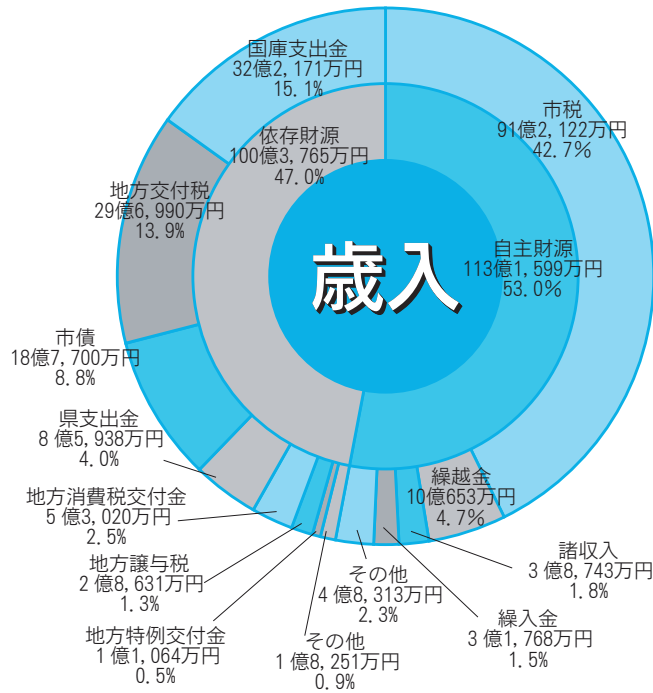
**●決算規模**

平成21年度の一般会計については、歳入総額が213億5,364万円、歳出総額が202億5,218万円で、前年度と比べて、歳入が15億3,556万円、7.7%増加し、歳出は14億4,064万円、7.7%の増加となりました。

**●決算収支**

平成21年度の形式収支（歳入歳出差引額）は、11億146万円でした。

地域活性化・公共投資臨時交付金事業、地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業、地域情報基盤整備事業、子ども手当事業、市単独農業農村整備事業、消防器具置場建設事業及び市道整備事業において2億1,576万円を翌年度に繰り越すべき財源として、更に継続費である市道石1-5号線整備事業、石橋駅バリアフリー事業においても、次年度連続繰越の財源として117万円を繰越したため、繰越分を差引くと8億8,453万円の黒字収支となりました。



**●歳入**

歳入決算額は、213億5,364万円で、前年度198億1,808万円と比べて15億3,556万円（7.7%）の増加となりました。

**■市税収入の減少**

法人市民税及び固定資産税等の減少により、前年度に比べて2億2,645万円、2.4%の減少となりました。

**■自動車取得税交付金の減少**

エコカー減税の影響により、前年度に比べて5,808万円、37.2%の減少となりました。

**■地方交付税の減少**

普通交付税は増加しましたが特別交付税の減少が大きくなり、前年度に比べて2,595万円、0.9%の減少となりました。

**■国庫支出金の増加**

定額給付金給付補助金、地域活性化・経済危機対策臨時交付金、生活保護費負担金等により、前年度に比べて17億9,528万円、125.9%の増加となりました。

**■繰入金の減少**

公的資金補償金免除繰上償還の償還額減に伴う減債基金繰入金からの繰入金減額により前年度に比べて6億3,431万円、66.6%の減少となりました。

**■諸収入の増加**

中小企業運転設備資金償還金等の増額により前年度に比べて1億60万円、35.1%の増加となりました。

**■市債の増加**

臨時財政対策債、合併特例債等の増額により前年度に比べて6億4,780万円、52.7%の増加となりました。

**●歳出**

歳出決算額は、202億5,218万円で前年度188億1,154万円と比較して14億4,064万円（7.7%）の増加となりました。

**■義務的経費の増加**

人件費が職員給与・手当での減額により減少し、また、公債費が地域総合整備事業債等の償還終了により減少した一方、生活保護費や障害者自立支援事業等の増額により扶助費が増加し、前年度に比べ1億2,382万円、1.6%の増加となりました。

**■投資的経費の増加**

地域情報基盤整備事業は完了となりましたが、社会資本整備事業費として、小学校改修事業、地域振興交流施設整備事業、地域活性化・経済危機対策交付金事業等を行い前年度に比べて6億2,455万円、26.3%の増加となりました。

**■物件費の増加**

新型インフルエンザ予防接種の委託や学校ICT環境整備事業備品購入等により前年度に比べて1億4,668万円、5.5%の増加となりました。

**■補助費の増加**

定額給付金補助金や子育て応援特別手当事業補助金等の増額により前年度に比べて10億3,211万円、42.4%の増加となりました。

**■繰出金の減少**

公共下水道事業特別会計へ公的資金補償金免除繰上償還充当を含む繰出金の減額が主な要因となり、前年度に比べて8億3,471万円、29.5%の減少となりました。

**●市民1人当たりにおける使われ方（平成22年3月31日現在 住民基本台帳人口 59,518人）**

<p><b>決算総額</b> 340,270円</p>	<p><b>議会費</b> 2,535円</p> <p>議会運営に使われるお金</p>	<p><b>総務費</b> 99,187円</p> <p>市の統括的なこと 税務・戸籍事務自治振興事業に使われるお金</p>	<p><b>民生費</b> 61,645円</p> <p>高齢者など福祉行政、保育所の運営、医療費助成などに使われるお金</p>
<p><b>衛生費</b> 18,015円</p> <p>健康診断、予防接種、ごみの収集・処理に使われるお金</p>	<p><b>労働費</b> 3円</p> <p>失業対策、労働行政全般に使われるお金</p>	<p><b>農林水産業費</b> 19,276円</p> <p>農道整備、農林業の振興に使われるお金</p>	<p><b>商工費</b> 8,089円</p> <p>商工業の育成、観光事業の推進に使われるお金</p>
<p><b>土木費</b> 39,374円</p> <p>市道整備、区画整理、公園、下水道整備等に使われるお金</p>	<p><b>消防費</b> 15,017円</p> <p>消防活動、消防車等の整備に使われるお金</p>	<p><b>教育費</b> 37,238円</p> <p>小中学校の運営や公民館、図書館、文化財の保護等に使われるお金</p>	<p><b>公債費</b> 39,891円</p> <p>銀行などからの借入金に対する返済に使われるお金</p>

注）事務の合理化、効率化を図るため人件費は総務費に一括して予算を計上しています。